

4・25法大闘争へ！

全学連（斎藤郁真委員長） 書記局通信

2014年3月28日
No.179

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
<http://www.zengakuren.jp/>

3・26三里塚・農地裁判第一回控訴審 &霞ヶ関一日行動打ち抜く！



東京高裁を包囲するデモを貫徹！



裁判所前でシュプレヒコール！ 裁判所に対して
農地取り上げに反対する署名8019筆を提出！



日比谷公園霞門でデモ前の打ち合わせ！

「大学改革」粉碎！ 大学の主人公は学生だ！

4・25法大解放総決起集会

4月25日（金）12:40～ 法政大学市ヶ谷キャンパス集合
13:30～ 法大包囲デモに出発

呼びかけ：4・25集会実行委員会

（法政大学文化連盟 <http://08bunren.blog25.fc2.com/> bunren08@yahoo.co.jp）



意見陳述を行った市東さんの裁判総括アピール！

みなさまご苦労様です。今日はいつものことですが、意見陳述をやるたびに、何でいつも通じないのかと。（意見陳述を）読んでるうちに自分でも腹が立つんですよ。それほど裁判はひどいということですよね。

しかし、この控訴審が私の農家の生き方を変える裁判になるかもしれません。そのためにも、みなさんの力を存分に生かしてもらって、ぜひこの控訴審勝たせてください。23日、26日、みなさん忙しい中、いろんな闘いがあるわけですよ。その中で来ていただいております。



3万人署名も、緊急で、私も3000ぐらいでいいんじゃないかと（思いましたが）、8000という大きな数を頂きました。ありがとうございます。

これからもできるだけ力ががんばっていきますのでどうかよろしくお願いします。



裁判後に参議院会館で総括集会

3・11福島行動の感想(東北大生から)

「3・11反原発福島行動14」に参加してみた感想として、何より感動したことは、全ての発言者および参加者から政府・東電に対するほとばしる怒りと、生き生きとしたエネルギーを感じたことです。福島第一原発事故から3年間で様々なことがありました。それは楽々ときた道のりではなく、福島の厳しい現実の中で四苦八苦しなながら、討論を重ねて団結を作ってきた3年間だったと思います。私たちのこの3年間の闘いが切り開いてきた地平に感動し、改めて路線の正しさに確信を持ちました。それは最先頭で闘う福島現地の仲間と、それを支える全国の仲間が「福島の怒りを忘れるな!」「全ての原発を廃炉に!」と国家との非和解を貫き、反原発の立場を鮮明にさせてきたからであるからと思います。

すでに小児甲状腺がんが疑いを含めて74人も出て

いるにも関わらず、平然と原発事故との関係を否定する福島県民健康管理調査検討委員会(検討委)と政府は実に許し難い。その中で決定的であったのが、ふくしま共同診療所の登場です。布施先生と佐藤幸子さんの発言に示されるように、「東電、国の言いなりにならない診療所」の存在が本当に福島で求められていると思います。

東北大学は検討委に御用学者の室月を送るなど、国家への学問の売り渡しをますます強めています。2014年度決戦において学生自治会の組織拡大で新自由主義大学との対決に勝利する決意です。厚顔無恥な東京電力、国家、大学に必ずこの責任を取らせなくてはなりません。「命よりカネ」の資本主義とそれを支える新自由主義大学を打倒する闘いで東北大学生自治会は福島に責任を取っていきます。

【当面する行動方針】

●5・17~19沖縄現地闘争

辺野古新基地建設阻止! 「改憲・戦争」の安倍政権打倒! 学生自治会を甦らせよう!

●6・13法大処分撤回第6回裁判

6月13日(金) 16時~ 東京地裁・615号法廷にて ※30分前までに裁判所脇に集まって下さい

